

“Scan to SMB” 設定マニュアル

— Windows 7 編 —

コニカミノルタジャパン株式会社



本マニュアルはコニカミノルタ製複合機をご使用中のお客様が、Windows 7 搭載の PC で“Scan to SMB”機能を使用してスキャニングを行うために必要な設定手順を述べています。

■ 設定手順

設定手順は大きく分けると：

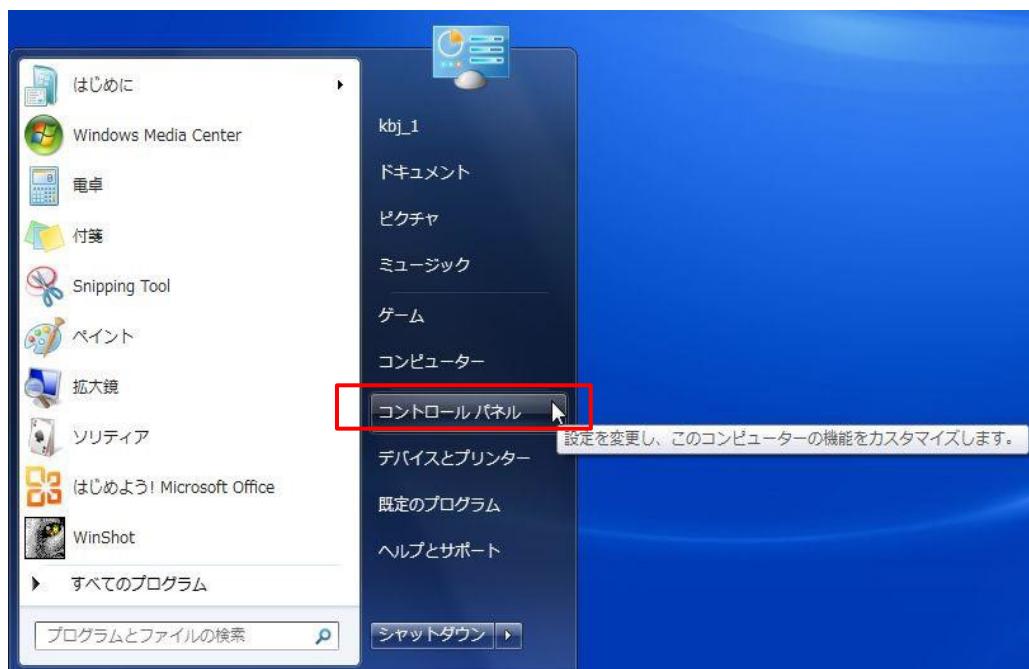
- 1) ネットワークの共有設定
- 2) 共有フォルダー設定
- 3) 複合機短縮ボタンの設定 (PC 上で設定)

※お客様がご使用のファイアウォール (Windows ファイアウォール、あるいは別途購入の Norton 等) の設定により、SMB 通信がブロックされる場合があります。上記設定でもエラーが出る場合は、ファイアウォールの設定変更が必要となります。（“4) ファイアウォールの設定”参照）

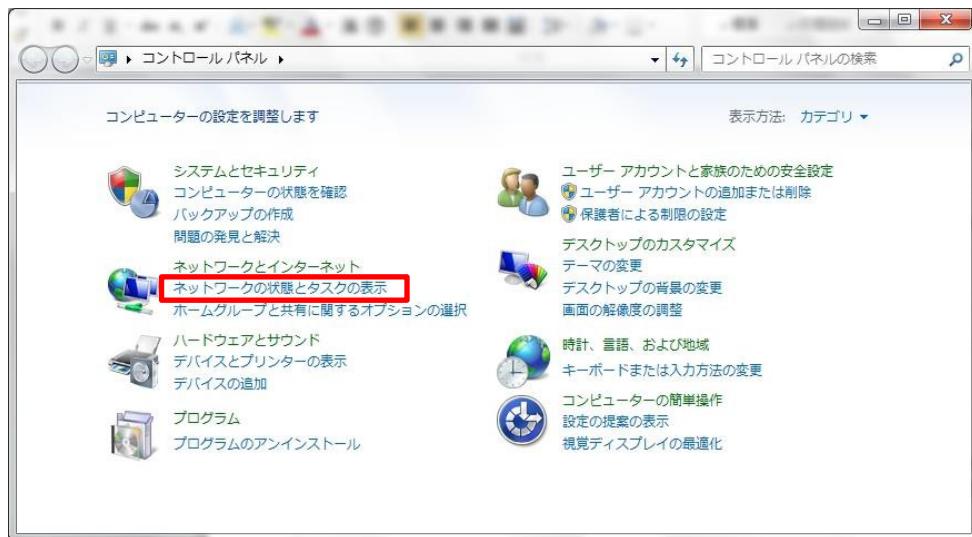
※Administrator 権限のユーザー アカウントでログオンして、設定してください。

1) ネットワークの共有設定

- ① [スタート] → [コントロールパネル] とクリック。



- ② 「コントロールパネル」ウインドウが表示されるので、[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリック。



- ③ 「ネットワークと共有センター」ウインドウが表示されるので、ネットワークが [ホームネットワーク] あるいは [社内ネットワーク] になっていることを確認した後、[共有の詳細設定の変更]をクリックします。

※ネットワークが「パブリックネットワーク」になっている場合は上記のどちらかの設定に変更する必要があります。



- ④ 「共有の詳細設定」 ウィンドウが表示されるので、以下の 4 項目にチェックを入れて選択した後、[変更の保存] をクリック。

[ネットワーク探索] “ネットワーク探索を有効にする”

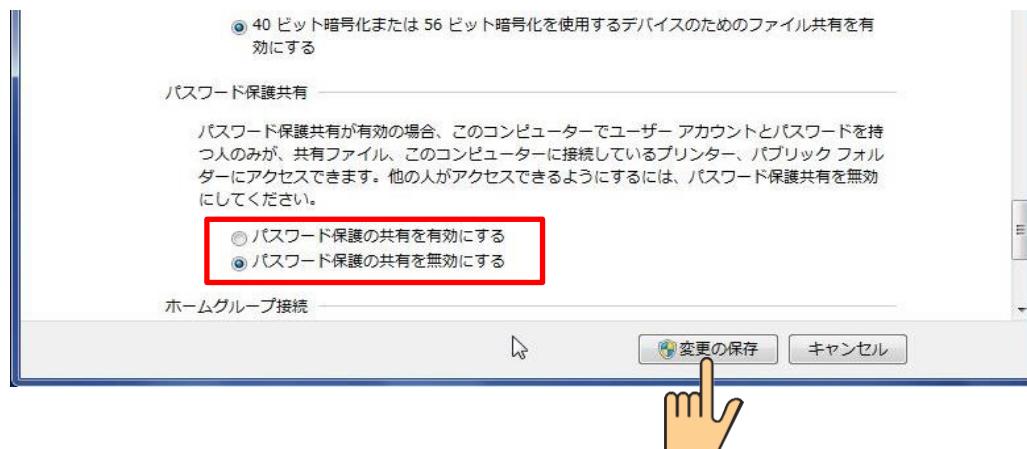
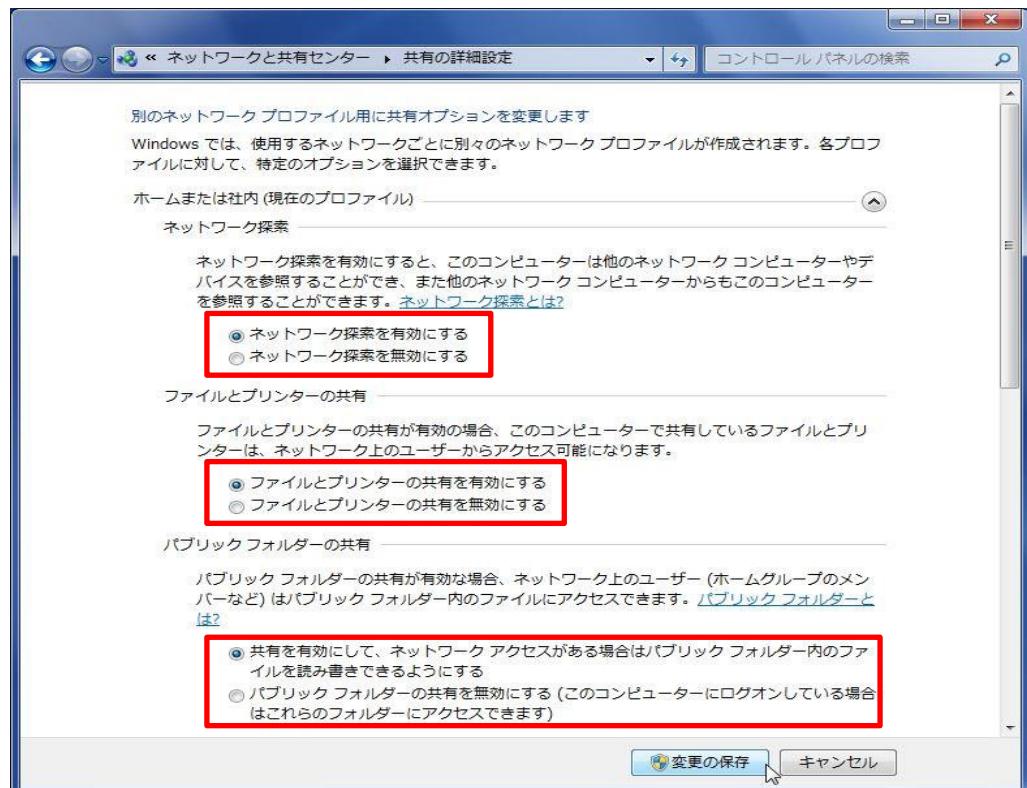
[ファイルとプリンターの共有] “ファイルとプリンターの共有を有効にする”

[パブリックフォルダーの共有]

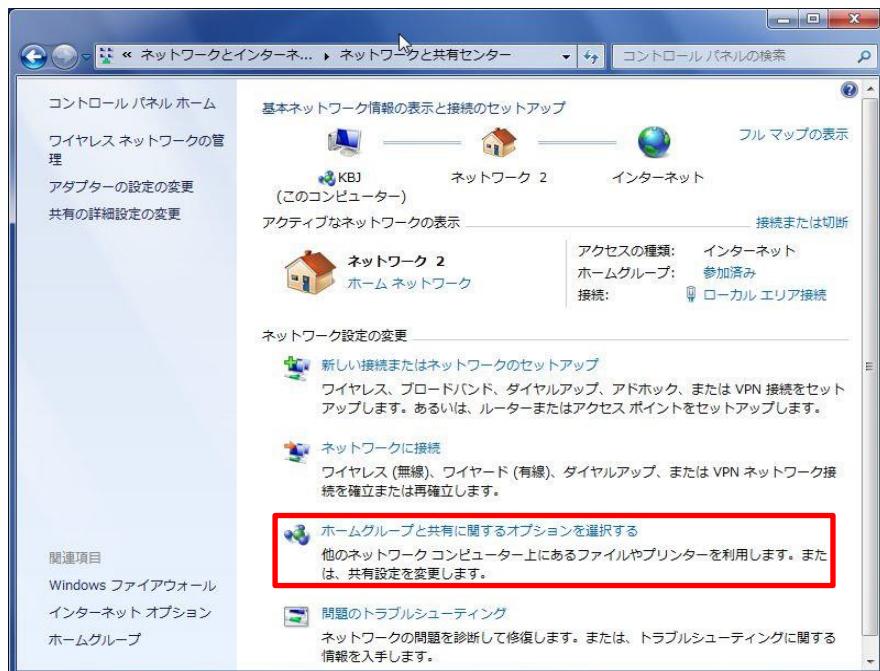
“共有を有効にして、ネットワークアクセスがある場合はパブリックフォルダー内のファイルを書き込みできるようにする”

[パスワード保護共有] “パスワード保護の共有を無効にする”

※ 「ここに入れるデータはネットワーク内の誰でも見ることができます。個人データなどの他の方に見られたくないデータは入れないでください」

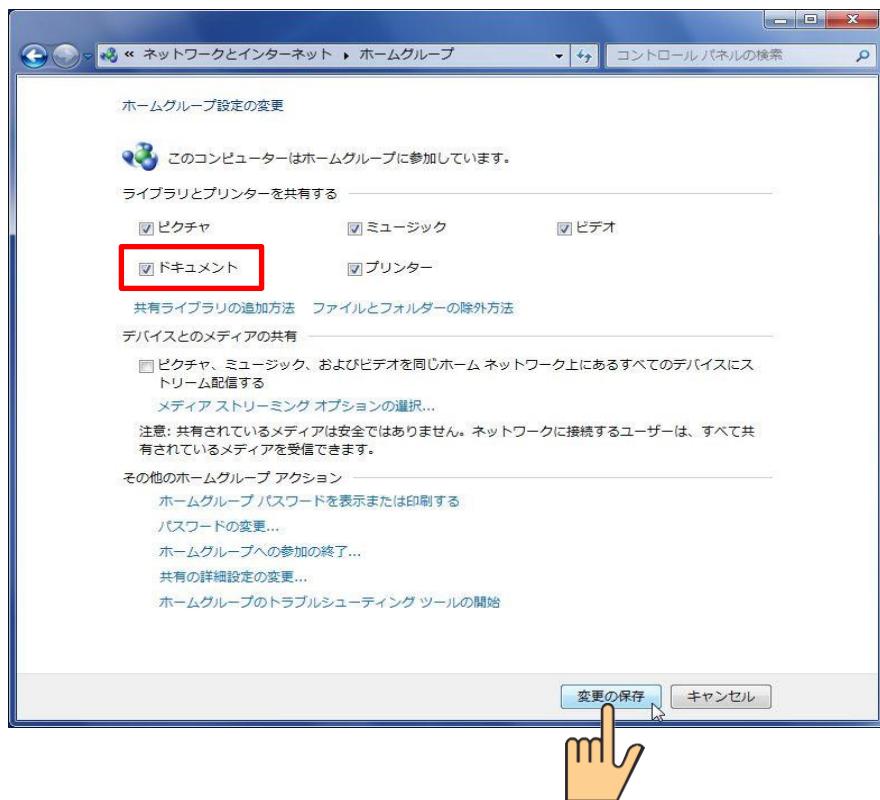


- ⑤ 「ネットワークと共有センター」 ウィンドウが再度、表示されます。ネットワークが [ホームネットワーク] の場合には、[ホームグループと共有に関するオプションを選択する] をクリック。



- ⑥ 「ホームグループ設定の変更」 ウィンドウが表示されますので、[ドキュメント]にチェックを入れて、[変更の保存]をクリック。

※[ドキュメント]が選択されていないと、複合機からのスキャンデータ（ドキュメント）が共有されません。



2) 共有フォルダーの設定

フォルダーの作成

① デスクトップ上で右クリック。[新規作成] → [フォルダ]を選択。

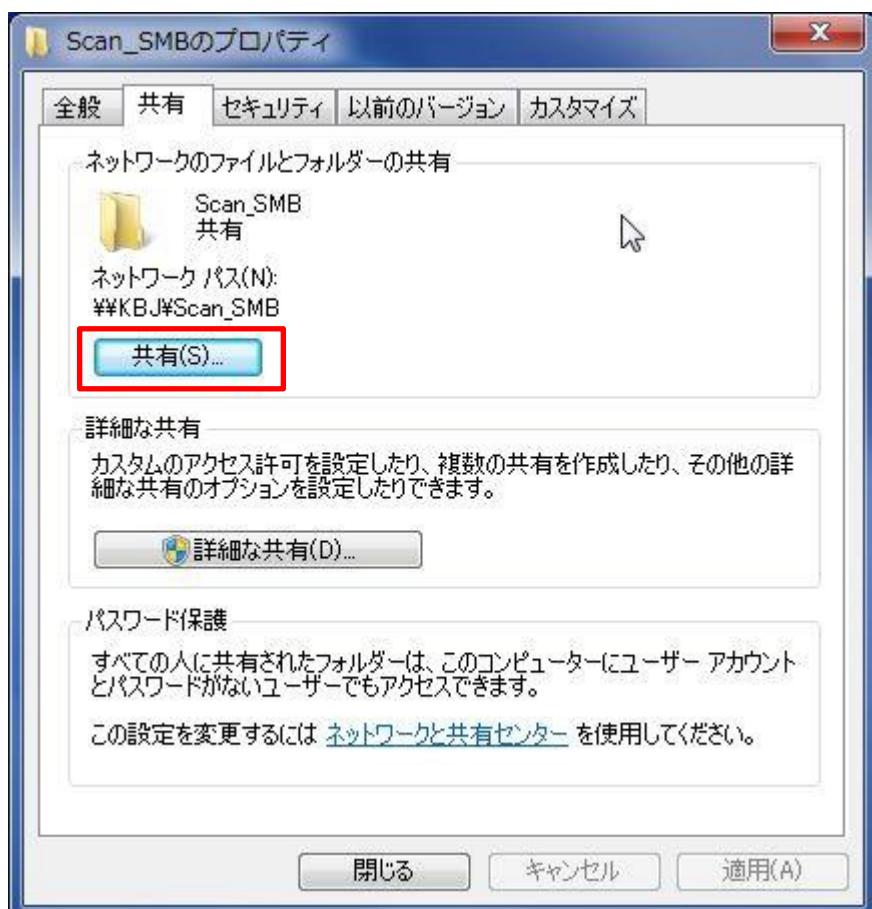
② フォルダーに分かりやすい名称に変更します。

※ここで設定したフォルダー名称は複合機の操作パネルに表示されます。全角／半角の制限はありませんが、"Scan_SMB" 等、あまり長くないフォルダー名称をお勧めします。

フォルダーの共有設定

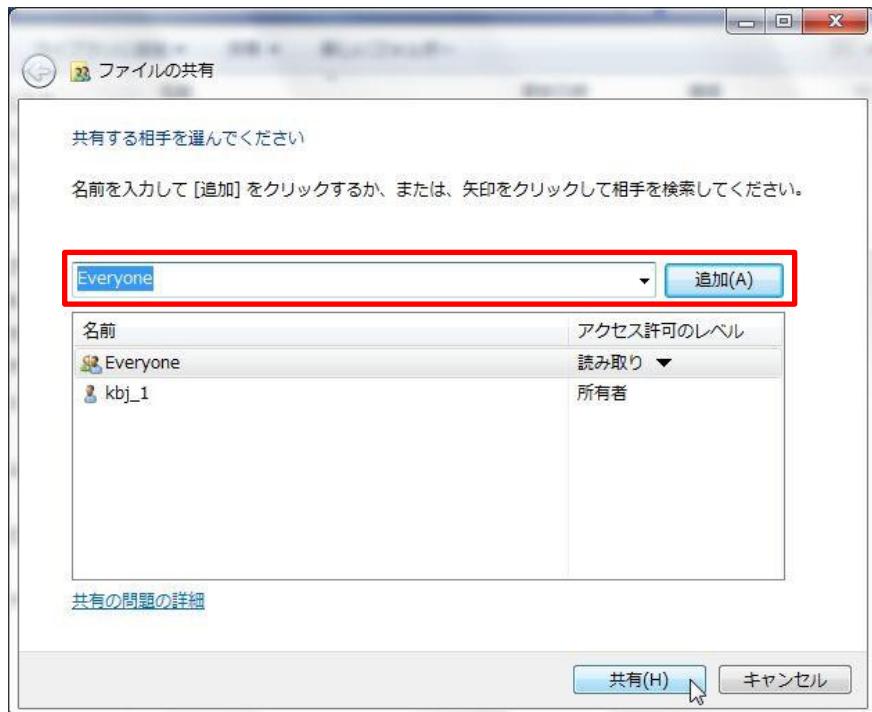
③ フォルダーを右クリックして、[プロパティ (R)]を選択、[共有]タブを選択。

続いて [共有 (S)]をクリックする。

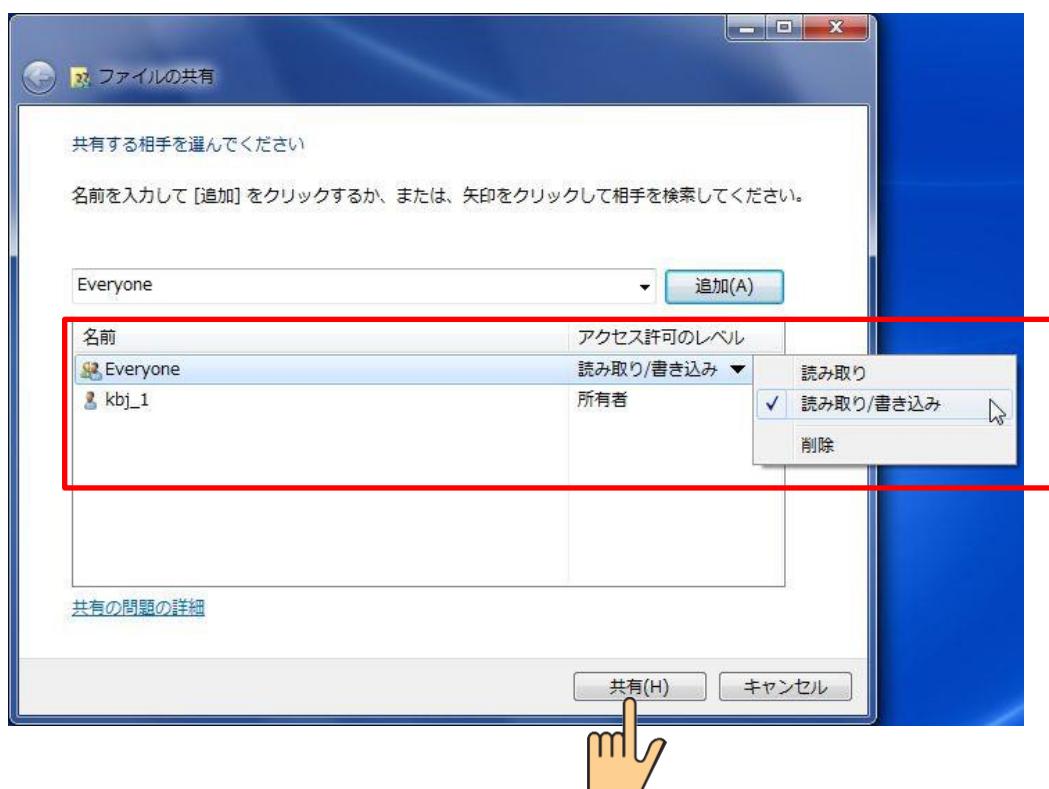


- ④ 「ファイルの共有」 ウィンドウが表示されるので、プルダウンメニューから”Everyone” を選択して、[追加(A)]をクリック。

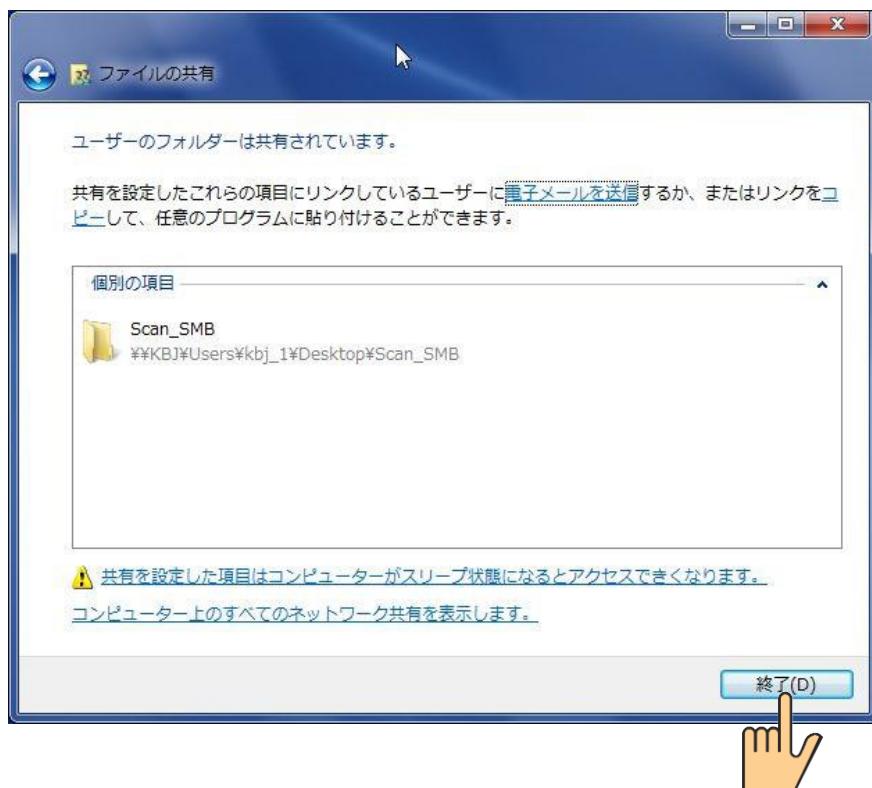
※共有者ウィンドウに”Everyone” が追加されます。



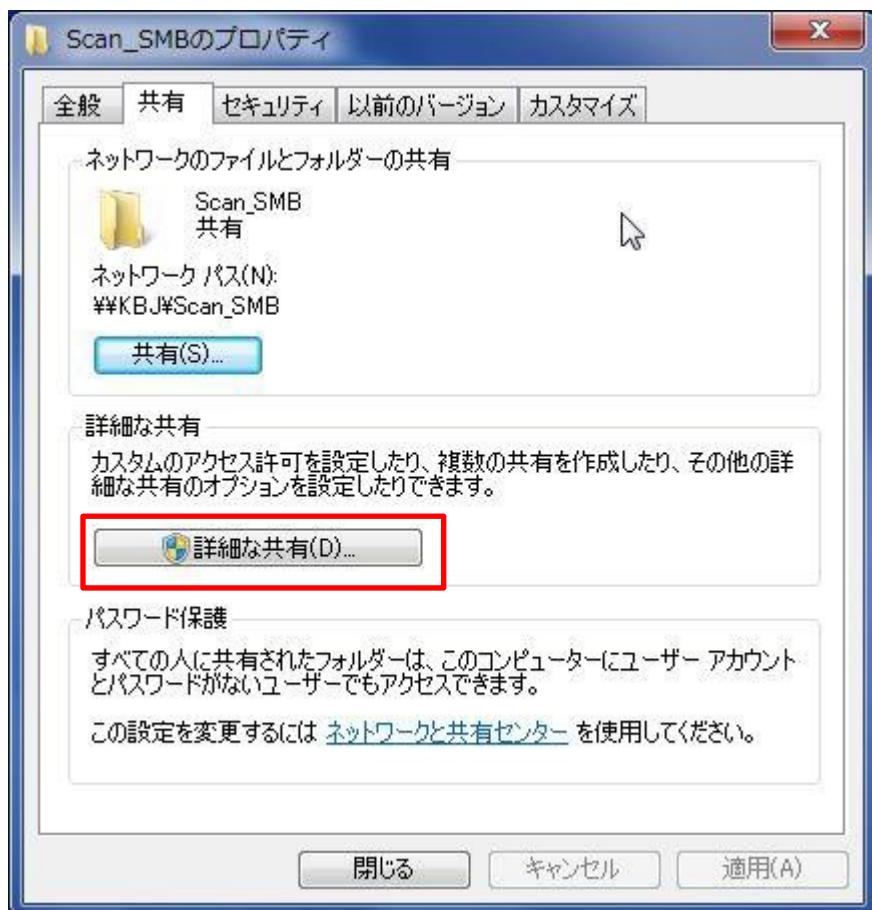
- ⑤ [Everyone]の[アクセス許可のレベル]をクリックし、「アクセス許可のレベル」を
[読み取り] → [読み取り／書き込み]に変更後、[共有(H)]をクリック。



⑥ フォルダー共有の確認画面が表示されるので、[終了(D)]をクリック。



⑦ 共有タブ画面が再度表示されるので、[詳細な共有(D)]をクリック。

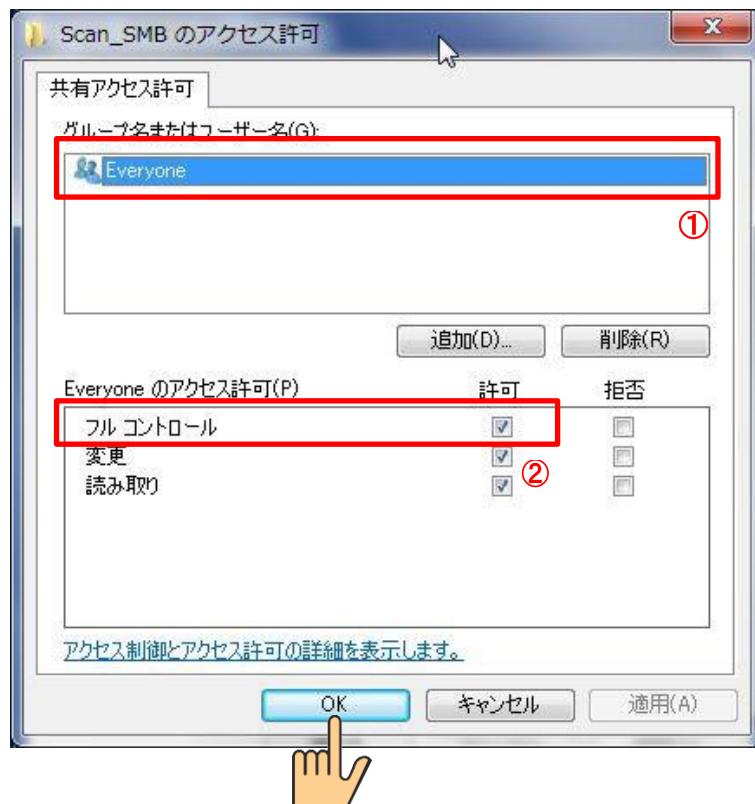


- ⑧ [詳細な共有] ウィンドウが表示されるので、[このフォルダーを共有する(S)] をチェックした後、[アクセス許可(P)] をクリック。

※ [同時に共有できるユーザー数(L)] は任意。



- ⑨ アクセス許可設定ウィンドウが表示されるので、[Everyone] を選択して、[フルコントロール] をチェックして、[OK] をクリックして、手順を終了。



3) 複合機短縮ボタンの設定 (PC上での設定)

- ① Internet Explore 等の Web ブラウザを起動し、アドレス欄に複合機の IP アドレスを入力してアクセスします。



- ② 使用する複合機の情報表示画面が表示されるので、[宛先登録] タブをクリック。
 「Web Connection」の画面は機種により異なります。
 以降は bizhub C364e の画面での説明になります。



- ③ 「短縮宛先一覧」画面が表示されるので、新規登録をクリック。



- ④ 「新規登録」画面が表示されるので、[SMB宛先]を選択して、[OK]をクリック。



- ⑤ 短縮宛先(SMB宛先)画面が表示されますので、必要な情報（自分のPCの情報）を入力します。



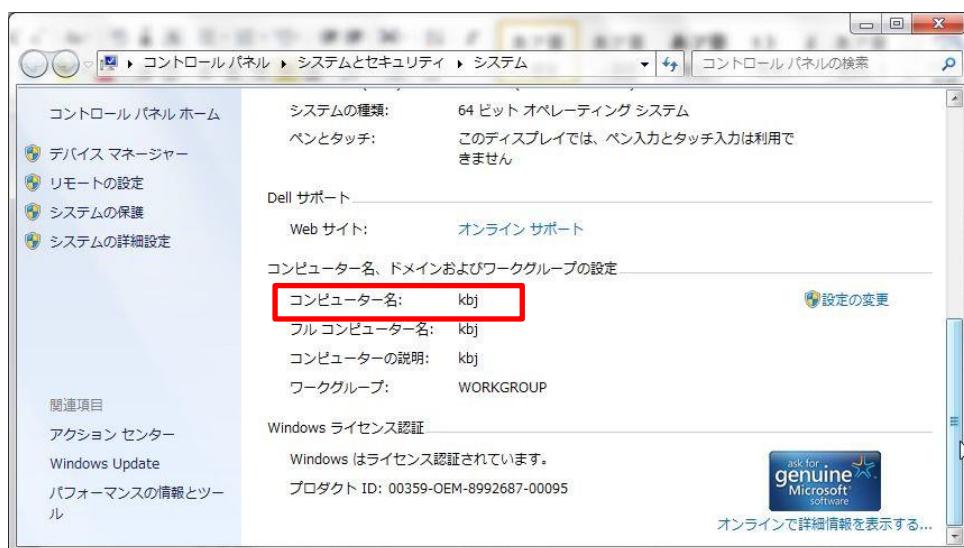
① 短縮宛先の名称を入力。(例 : KBJ)

※入力された名称が複合機操作パネル上に表示されます。

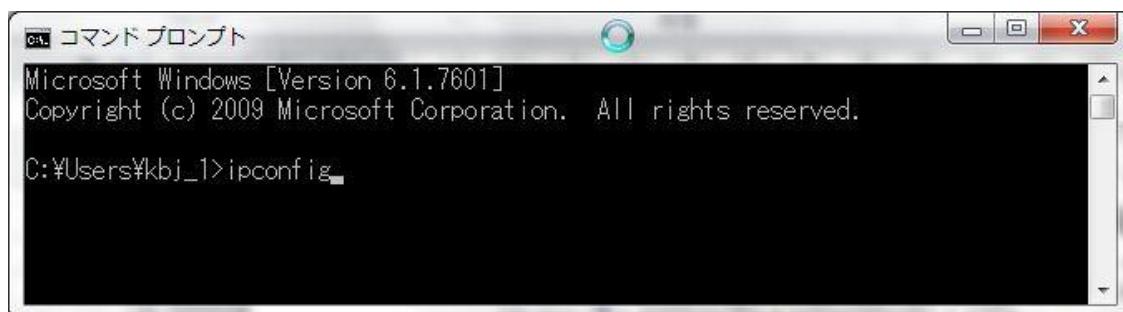
② ふり仮名を入力。

- ③ 検索文字を選択。頻繁に使用する宛先は[常用（よく使う宛先）]にチェック。
 ※チェックを入れると複合機操作パネルの初期表示画面に表示されます。
- ④ ホスト名（コンピュータ名^{※1}）あるいはIPアドレス^{※2}を入力。
 ※ホスト名の場合には、[ホスト名入力時はチェックをONにする]をチェックし、
半角大文字を使用。
- ⑤ ②で作成した共有フォルダーの名称を入力。（例：Scan_SMB）
- ⑥ ユーザーアカウント名^{※3}を入力。（例：kbj_1）
- ⑦ ユーザーアカウントに登録されているパスワードを入力。（例：kbj1234）
 ※ユーザー アカウントにパスワードを設定していない場合には入力不要。

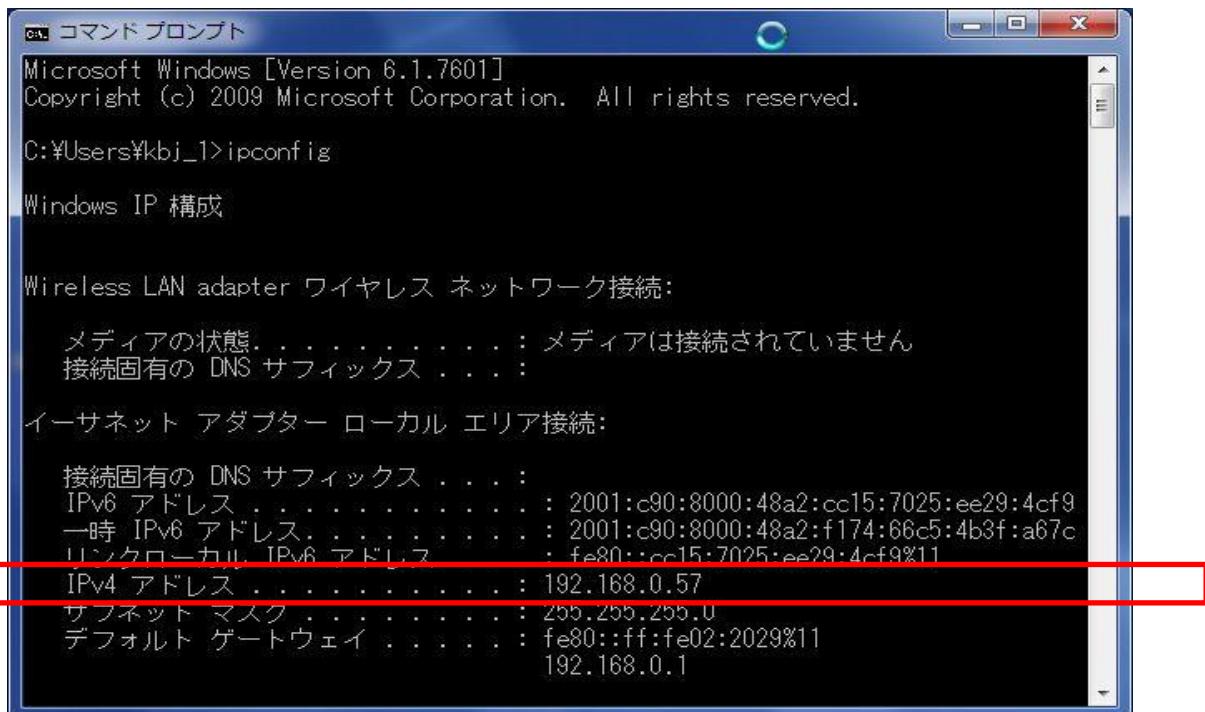
※1：画面左下の[スタート]をクリック。表示されたウィンドウ内右側にある
 コンピューターを右クリックして、[プロパティ (R)]をクリック。「システム」
 ウィンドウが表示されますのでその画面上で確認できます。



※2：[スタート] → [すべてのプログラム] → [アクセサリ] →
 [コマンドプロンプト]とクリックして選択。表示された「コマンドプロンプト」
 ウィンドウ上で、ユーザー アカウント名に続けて” ipconfig”と入力して、
 [Enter]キーを押す。



「IP構成」ウィンドウが表示されるので、その画面上で確認できます。



※3：ログオンしているユーザー アカウント名。[スタート] → [コントロールパネル] → [ユーザー アカウントの追加または削除]で確認できます。

4) ファイアーウォールの設定

※上記1)～3)の手順を実行後、エラー（複合機本体で“ログインエラー”等）が繰り返し起る場合は、ご使用のファイアーウォールの設定を変更してみてください。
「ファイルとプリンターの共有(SMB受信)」の規制がエラーの原因となる場合があります。

注：ファイアーウォールの変更は当該 PC のシステム管理者と相談して行ってください。

Windows ファイアーウォールの場合

[スタート] → [コントロールパネル] → [システムとセキュリティ] → [Windows ファイアウォール] → [詳細設定] → [受信の規則]とクリックして選択。「セキュリティが強化された Windows ファイアウォール」ウインドウが表示されますので、SMB 受信が規制されていないか確認してください。(Windows 7 の初期設定では SMB 受信は規制除外となっています。)

別途インストールのファイアーウォールの場合

ベンダーの指示に従って設定してください。

※詳細に関しては当社サービスにお問い合わせください。